

会 議 録

会 議 の 名 称	第 1 回 行 田 市 産 業 交 流 拠 点 整 備 基 本 計 画 検 討 委 員 会
開 催 日 時	平 成 28 年 6 月 23 日 (木) 開 会 : 18 時 30 分 閉 会 : 20 時 30 分
開 催 場 所	産 業 文 化 会 館 2 階 2 A 会 議 室
出 席 委 員 氏 名	小 林 乙 三 (行 田 市 環 境 経 済 部 長) 飯 嶋 隆 夫 (行 田 フ ラ イ ・ ゼ リ ー フ ラ イ 友 の 会) 小 池 利 昌 (行 田 市 商 店 会 連 合 会) 大 野 真 理 ((公 社) 行 田 青 年 会 議 所) 戸 塚 昌 利 (NPO 法 人 行 田 観 光 物 産 会) 町 田 光 (NPO 法 人 魅 力 創 造 倶 楽 部) 西 田 信 子 (行 田 軽 ト ラ 朝 市 実 行 委 員 会) 泉 達 也 (関 東 道 の 駅 連 絡 会) 大 篠 一 也 (埼 玉 県 行 田 県 土 整 備 事 務 所) 伊 藤 徹 哉 (立 正 大 学 地 球 環 境 科 学 部) 堀 口 貴 子 (星 河 地 区 自 治 会 連 合 会) 市 川 ひ ろ み (星 宮 小 学 校 PTA) 大 澤 和 美 (長 野 中 学 校 PTA) 長 谷 川 浩 (農 業 従 事 者) 太 田 彰 (公 募 市 民)
欠 席 委 員 氏 名	大 橋 菜 央 (リ ク ル ー ト じ ゃ ら ん 統 括 編 集 部) 告 広 子 (公 募 市 民) 吉 田 明 夫 (環 境 経 済 部 農 政 課 長) 岩 田 樹 一 良 (総 合 政 策 部 企 画 政 策 課 長)
事 務 局	商 工 観 光 課 : 柿 沼 産 業 振 興 推 進 幹、赤 城 主 事、西 山 主 事 ラ ン ド プ レ イ ン 株 式 会 社 : 水 嶋、石 村、福 島
会 議 内 容	・ 市 長 あ い さ つ ・ 委 嘱 状 交 付 ・ 委 員 紹 介 ・ 議 事 1) 検 討 委 員 会 の 年 間 の 流 れ に つ い て 2) 産 業 交 流 拠 点 整 備 事 業 の こ れ ま で の 流 れ に つ い て ・ そ の 他
会 議 資 料	・ 次 第 ・ 委 員 名 簿 ・ 席 次 表 ・ 産 業 交 流 拠 点 基 本 計 画 に 係 わ る 検 討 の 流 れ ・ 行 田 市 産 業 交 流 拠 点 整 備 調 査 研 究 ・ 基 本 構 想 概 要
そ の 他 必 要 事 項	・ 傍 聴 者 7 名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
工藤市長	市長あいさつ
工藤市長	委任状交付
各委員	委員自己紹介
小林委員長	議題（１）「検討委員会の年間の流れについて」事務局より説明を求める。
事務局（赤城）	資料説明 「検討委員会の年間の流れについて」
小林委員長	事務局からの説明に質問はあるか。 議題（２）「産業交流拠点整備事業のこれまでの流れについて」、事務局より説明を求める。
事務局（赤城）	資料説明 「行田市産業交流拠点整備調査研究・基本構想概要」
小林委員長	事務局からの説明に質問はあるか。
小池委員	以前、15年前に道の駅の検討が没になった理由を調べて、今後の参考にさせていただきたい。
事務局（赤城）	確実なことは言えないが当時は17号バイパス沿い、さきたま古墳公園の近くで検討し、市でまとめていたが、埼玉県と調整した結果、さきたま古墳のところは難しいと折り合いがつかなかったため調整が難航して話が流れてしまったと聞いている。
小池委員	<p>私は当時委員として参加したが、市職員やコンサルタントと他自治体の道の駅を何箇所か見学して、その結果赤字であるというのが結論だった。</p> <p>土地は国で用意してもらえて、建物は市で建てるということだったが、汚水処理費等が6,000～7,000万円年間かかるので採算が合わないということになった。</p> <p>4ヶ月かけて没になった経緯があるので、よく調べて厳しい情勢のなかで、せめて赤字にならないように検討いただきたい。</p> <p>公共施設は高速道路のパーキングなどをとっても個性的になっているので、どこにでもあるものでは振り向いてもらえないと思う。その辺も踏まえていい知恵を出してほしい。</p>

伊藤委員	<p>過去を踏まえての新しい物が重要である。</p> <p>道の駅ができることになって市のプラスになること、中心市街地に対する全体のメリットを紹介してもらえると建設的な話ができると思う。</p>
事務局（赤城）	<p>ターゲットの設定として、国道 125 号バイパスの利用者を設定した。</p> <p>昨年度行った市民懇話会の際に、参加された女性の方々から行田市には友達をつれていける飲食店がなく、羽生市や熊谷市に流れてしまうという意見をいただいた。</p> <p>こういう場所に行田の名所として設置できたらと考えている。</p> <p>また、総合公園の利用者が年間 29 万人いるが、周辺には店舗がないとご意見をいただいている。総合公園の利用者向けの飲食店もできると考えている。</p> <p>他には、市の北側になると周辺に店舗がないため、周辺、市内の高齢者をターゲットによい店作りができないかと考えている。</p> <p>またファミリーで遊べるような施設を導入することによってさらにターゲットを拡大でき、将来的には市外から新たな観光客も呼べる施設として整備することを考えている。</p> <p>国土交通省大宮国道事務所に伺った際に、基本構想の導入機能で医療・福祉・子育て施設が付属されている道の駅は珍しいということで、重点道の駅の候補として、さらに絞りこみ磨き上げていけば候補になりえるとご意見をいただいております、行田市にプラスになると考えている。</p>
伊藤委員	<p>単なる商業施設ができるというのではなく、新しい外からの人や、潜在的にある人の流れをそこに呼び込むことで、相乗効果で町の中にも人を呼び込むようなひとつのきっかけになる施設を作るという考え方でよいか。</p>
町田委員	<p>国からどのくらいの補助金が出て、行田市にどのくらいの負担がかかるのかわからないし、設備の規模にもよると思うが、赤字だけ出す、人が来ないとなるとマイナスイメージにしかならない。</p> <p>全国の道の駅で利益を出しているところはわずかだと思う。</p> <p>花園の場合は、インターが近くにあり、東京方面の人々が農家の野菜を出すことで栄えて、周辺にケーキ屋など商業施設が出来て人が集まるようになったと思う。</p>

町田委員	<p>国道 125 号バイパスにポツンときれいな施設が出来て、施設によっても違うが、60 歳以上の方がそこに買い物にくるのか疑問にある。どの程度のものをどのくらいの規模で作っていくのか。どのくらいならやっていけるかの目安が見えてこない部分がある。</p> <p>もう一つは、周辺の開発は可能なのか。利用者は人が来ているか来てないかしか見ていないと思う。5 年後、ポツンとあるだけでは意味がない。周辺の開発ができるのか、それに伴って商業施設ができ栄えるのかが見えてこない、規模だけをみているとこわい。これだとモノを売っていくのと、商売をしていく前の段階とはずれている気がする。</p> <p>道の駅の特徴である地元野菜を売るとなった場合、行田市はほとんど水田だと思うが、実際に野菜がどのくらい供給できるのか。</p> <p>飲食店も複数店舗ないと人は集まらないと思うが、どのくらいの規模の施設を思い描いていて、国からの補助金がどのくらい出て行田市がどのくらい負担して、民間企業がやっていけるのか見えてこない。</p> <p>私はコンビニエンスストアを運営しているが、全国平均で 1 日 1000 人以上、年間 36 万人来ている中で、本部と各店舗が利益を分配する。</p> <p>子育て支援もいいが施設を運営していくとなると、行田市としてプラスになるのかマイナスになるのか境目が分からない。</p> <p>規模をはっきりさせないとこのままでは怖い。</p> <p>集客力が必要で、何があるか、今後何が出来てくるのか、どういう施設が周りを囲んでくれるのか、この施設をどのように運営してどう利益を出しどう集客していくのか考えていかないと成り立たない。何かしらの特徴を考えていかないといけない。</p> <p>あまりにも規模が大きすぎるので、規模を支える人間を呼ぶにはどうすればいいのかを後で考えないといけないので、もう少しコンパクトに考えていく必要がある。このままいくと壮大すぎるのではないか。</p>
事務局（赤城）	<p>お金の話だが、整備費等では PFI でいこうと、市内部ではある程度固まっている。</p> <p>民間に作ってもらい最終的に所有権を行政に戻してもらおう方法や、作って 10 年運営した後、返してもらいまた別の業者を募集する形もある。またずっと続けてもらうやり方もある。作るときにあまり税金を投入しようとは、考えていない。</p>

事務局（赤城）	<p>医療・子育て・健康づくりの機能も熊谷のさめじまボンディングクリニックのように、多種多様なクリニックを呼べればと考えている。</p> <p>飲食店も、1店舗ではなく複数店舗入っていただく。</p> <p>市民からも多数の店舗があり、選択肢がないと、市外に流れてしまうと言われている。商業集合体のような道の駅のイメージで。</p> <p>補助金については、国道125号は埼玉県管理となるので、一緒にやっていただくという話になれば、駐車場とトイレ、道路の接続の整備をしていただく。その他の地域振興施設に関しては、すべて民間事業者となる。民間事業者のヒアリング先もある程度固まっており、これから事務局とコンサルタントでヒアリングに伺いたいと考えている。参加の意向を伺った上で話をしていきたい。</p>
ランドブレイン株式会社（水嶋）	<p>道の駅の場合、公共施設なので、地方公共団体か地方公共団体が出資した会社でないと施設申請者、所有者にはなれないことになっている。</p> <p>道の駅といっても、国土交通省の言う道の駅は駐車場とトイレと休憩施設でしかない。直売事業として補助金ではなく整備を代わりにしてもらえる。産直や加工の施設などは農水省の補助を引っ張ってきてお金を入れていくのが手法としてはある。</p> <p>施設に関しては、運営部分は民間が独立採算でやってもらうことが多い。道の駅は公共施設の中でも稼げる施設なので、できるだけ民間に稼いでもらい人を集めてもらうという考え方が多くなっている。</p>
伊藤委員	<p>心配なところは人が来なかったらどうするのか。</p> <p>市としては、公共的な役割としてどのように定義していくのか。物販や飲食を中心とする道の駅をイメージするのか、公共的な施設が強いのか。公共的な施設が強ければ、ある程度いろいろな機能をつけられればいいのでは。</p>
小林委員長	<p>あくまで産業交流拠点で道の駅の機能を持たせている。</p> <p>総合公園は125号バイパスを利用する観光バスのトイレ休憩所となっている。行楽時期になると平日もかなりの台数が利用されている。もともと潜在的なものがある。</p> <p>市としては道の駅だけではなく、機会を作り町の活性化を考えている。現時点では周辺は水田ばかりなので開発は難しいと考える。</p> <p>土地は市で用意し、上物は民間が作るという方式がいいと考えている。</p>

町田委員	<p>事前に、道の駅の役割については聞いている。本来、休憩所、トイレ、また防災拠点としての機能などが主であることは理解している。しかし、この場所にお店が入っても利益がなければなくなってしまう。お店が入ることで、賑わいが生まれるわけで、お店がなければ意味がない。</p> <p>この施設しかないのか、今後他の開発の許可ができるのか。行政として道の駅で商業活動をするにあたって、残るために周りの開発をしないのか。</p> <p>行田市として、水田を開発して他のいろいろな店舗を取り入れていかないのか。行田市の業者ではなくても道の駅を中心として活性化を考えていかないのかを聞きたい。</p>
小林委員長	<p>将来的にはそのようにしたい。</p> <p>この検討委員会で、様々な意見を出してもらいどのような施設がいいのか、どんな複合施設があればいいのか揉んでいきたい。基本構想はあくまでたたき台であるので、基本計画を検討し具体化する中で、減る機能もあれば、増える場合もあり、これから揉んで変わっていけばよいと考える。</p> <p>少なくとも道の駅の部分は、土地と建物の資金はいらぬということになっている。そこに複合して他の施設を作りたいと考えている。なので、道の駅の機能のある産業交流拠点として位置付けている。</p>
町田委員	<p>たとえ公共施設だとしても、店を出したらそこで生きていかなければならない。生きていくためにはどういう形をとるのが必要である。</p>
小林委員長	<p>どうやったら人が呼べるのか、どういう施設を作ればよいのかを議論していただきたい。</p>
町田委員	<p>やはり行田市で友達と行く場所がない。言い方は悪いが、行田市の施設は衰退しているところが多い。</p>
小林委員長	<p>行田で子供が産める施設がない。現在、市で医者を呼んで来てもらっている状況である。産める施設まで作ってしまうのはどうか。</p>
小池委員	<p>そういうのは可能か。産業道路にも何箇所かお医者さんの土地がありますが、1箇所も入らない。何箇所かそういう場所があっても、現にいっぱいになっていない。そういう状態のところそういう施設を作っても入ってくれるところはあるのか。</p>

小池委員	まわりの状況を考えて、どういう施設が入るべきか。場所もすでに決まってしまうている。様々な意見を聞きたい。プールがなくなってからという考えに思える。
事務局（赤城）	プールの跡地に作る訳ではない。農地のところにできれば。
西田委員	熊谷で道の駅が出来た場合や、国土交通省から道の駅の認可がおりなかった場合、場所を変えてでもやろうと思っているのか、道の駅でなくても採算がとれる範囲で進めていく意図が市ではあるのかを知りたい。
小林委員長	国土交通省には私が行って直談判。道の駅の距離的条件はありません。特殊性で決まる。確定ではないが、熊谷の道の駅には市場が移転する予定である。また、17号線のため接道が違う。国土交通省より、距離的な条件は考えなくていいという話を聞いてきている。
飯嶋委員	道の駅といえば直売所のイメージになるが、行田は畑がないので農産物がない。行田産の産物だけで間に合うのだろうか。
長谷川委員	<p>花園の周辺は桑園だったが、新たな野菜の生産地に変えていった。私は田んぼで大豆を作っている。水田だからといって、米しか作れないわけではない。</p> <p>開業まで年数があるのでこれから野菜を作ることは可能であると考ええる。今米が余っている状況の中で米を作り続けるのではなく、地元の活性化にもつながるような、米ではない新たな農産物の可能性を探れるのならチャレンジする人はいると思う。農業は土地から離れられないのでチャンスと捉えるかはわからないが、取り込むことは考えられる。</p>
太田委員	<p>本来は産業交流拠点で、市の経済活性化を目的としているはず。行田の中心部、新町通りなんて誰も歩いていない。商店街にいかにして客を呼ぶかをまず考えないと行田の発展はないと思う。交流拠点を125号に作ったとしても恐らく失敗すると思う。商店街の自己努力が足りない。</p> <p>深谷のアウトレットの中央のゾーンには、キューピーが工場・体験工房をつくることになっている。</p> <p>この計画の8年後の経済情勢はかなり変わることになる。8年後を見据えて立案しないと必ず失敗する。</p> <p>道の駅に入ると言っても市内の個人の方だと入れない。</p>

太田委員	<p>今成功しているのは全部東京の大手のブランド化に成功したところで、入った瞬間に買いたいという気持ちにさせる店内のコンセプトもしっかりしている。そういったことをしていかないと立ち行かないと思う。</p> <p>農産物は必要だと思うが低価格である。ケーキなどなら、いくらでもお金を出す人がいる。野菜はそうはいかない。ブランド化などをすれば別だと思うが、消費者は安くて新鮮なものを求めてくる。</p> <p>完成時には今の道の駅の形態とは違ってくると思う。それを念頭に置いて話をしていったほうが良いと思う。</p>
大篠委員	産業交流拠点施設と道の駅を一緒に整備するメリットは？
事務局（赤城）	<p>広く考えると道の駅には駐車場、トイレ、農産物直売所があり、地域の振興を図る施設ということで事務局としても考えている。その他の機能を含め、産業交流拠点として農業・商業・工業・観光要素の施設を考えた結果が、道の駅を核とした産業交流拠点という形。</p>
大篠委員	<p>中の人からすると産業交流拠点を中心とした道の駅。駐車場、トイレは総合公園にある。</p>
事務局（赤城）	<p>総合公園は小中学校の大会等が重なると駐車場が足りない状況なので、それを受けて道の駅等も併設できればという考えがある。</p>
大篠委員	<p>公園の利用者の車が止まれないからという、本来の目的ではない気がする。</p>
事務局（赤城）	<p>あくまで総合公園との連携性を考えた利用形態の一つ。今回整備するのは産業交流拠点。候補地は125号バイパスが難しければ17号の話も出てくると思う。しかし我々の調査結果では17号は商業施設としては難しい。茨城県古河市の道の駅では反対車線から見えず、運営会社からどうにかできないかと道路管理者と調整したいという話を聞いている。それを是正するために大きな看板やのぼりで出来る限り反対車線から見えるような形で整備できないかと考えている。125号バイパス沿いでも総合公園ありきではなく、自由広場がヘリの発着場になっているので、防災的な位置付けからも考えた上で併設したほうが良いという結論に至った。</p>
町田委員	<p>商売の話をしてしまって混乱を招いて申し訳ない。市としては、道の駅本来の駐車場と休憩スペース等を中心にここが良いという話と、まず公共施設を作るということで、あくまで商業施設はプラスのもので</p>

町田委員	民間がやるという考えでよいか。売るもの等は後々の話ということでよいか。
事務局（赤城）	そうである。今後 MD（マーチャンダイジング）の検討の中で、何を誰にどういった方法で売っていくかを、事務局で検討した上で第 2 回第 3 回の委員会で皆様に示したいと考えている。
泉委員	<p>国交省として進めているのが、道の駅を小さな拠点として防災機能など全部含めて整備して、活性化されて中心として人が集まるということである。</p> <p>道の駅でも物産があると売り上げは大事である。特に 6 次産業をやっているところが繁盛している。体験や加工があり、リピーターが集まるような機能を持った施設が成功している。こういったコンセプトを組み込んでいくことが大事であり、商売の話も避けては通れないと考えている。</p>
大野委員	行田市には 2 つの友好都市があり、そのメリットを生かして、行田のものだけでなく友好都市の相互の良いものを取り入れて活用できるのではないか。
長谷川委員	歴史などに関連させると物語性もできる。
西田委員	<p>行田が田んぼアートのギネスにのって、軽トラ市もそこで出張開催できたらと市に相談すると、第三者に運営を任せているので無理という答えが返ってきた。たくさんの来客があるのにまかないきれしていない。チャンスを活かしきれなかったと思う。器を作るだけがコンサルタントなのか、今後の管理運営までを見据えてもらえるのか。それによって変わるものと実感している。</p> <p>例えば、めぬまの道の駅が成功したのは、JA の運営管理の方がいい物しか売らせないような仕組みを作り、それによりどんどん商品が良くなっていった今ではお断りするほど商品がたくさん集まる状態になっている。管理をしっかりしてきたからだという話を聞いている。計算上で建物を建てても、その後の管理次第でも変わっていくものだと思う。今後を見据えて、維持・運営を共有していける会社に管理運営を託したい。</p>
長谷川委員	供用開始までの短縮の可能性があるという話があったが、具体的な数字は出せるのか。

事務局（赤城）	基本設計～実施設計が並行できれば可能と考えている。
長谷川委員	8年後なのか、少しは短縮できるのか。短縮できるところはして、早く形にしたい。
太田委員	コンサルタントに聞きたいが、国道125号バイパスの地理的条件はどう考えるか。
ランドブレイン株式会社（水嶋）	<p>人が集まる場所としては、この中では大型の物流トラック車が多いので、商売を考えると飲食事業が考えられる。</p> <p>市内からの利用として交通量が多く、視認性もとれて、総合公園の利用者も多い、立地としては一番良いという認識。</p> <p>そこをどのような形にしていくのが大切と考えている。</p> <p>病院に関しては、病床数のエリアの割り当てがあり、行田はエリア内で病床数を増やせないという状況もあり問題がある状況である。</p>
伊藤委員	<p>今後のコンセプトとして、具体的な商品開発や、中心となる物品を見つけていかないといけない。</p> <p>キーワードにある健康を象徴するような、何が行田の中で健康が該当するのか。目に見えた形でないと商売としてリピーターを作れない。リピーターを呼び込めるような仕掛けを考えていかないといけない。</p> <p>次回以降、そういったことを提案・説明いただけると議論が深まると思う。</p>
小池委員	<p>最近工場を見学させるようなことが流行っている。旬となるものを見つけてほしい。</p> <p>赤字になるような計画にはしてほしくない。色々な可能性をみながら行田の売らなくてはいけないものを見つけなければいけないと思う。</p> <p>なぜ行田でやらなくてはいけないのか、コンセプトや目的が見えていない状況である。</p> <p>農産物が多いのならいいが、ないとなると。</p>
小林委員長	<p>意見交換ということで、特に意見をまとめるということはない。</p> <p>以上をもって、本日の議事を終了させていただく。</p> <p>ありがとうございました。</p>
事務局（赤城）	その他、事務連絡